



MANIX REPORT

マニックスリポート

寒中お見舞い申し上げます。

寒さ厳しき折、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

旧年中、格別のご高配を賜りましたことに心から御礼申し上げます。

2020年が皆さまにとって実りある年となりますことを心よりお祈りいたします。



株式会社マニックス
代表取締役
松田 幸治

昨年は平成時代が幕を閉じ、令和の時代が始まりました。本年は2020年代が幕を開ける年でもあります。2010年代を振り返れば、2011年に発生した東日本大震災に端を発し、その後は毎年のように日本のどこかで、大規模災害が発生しています。政治の世界では2012年に自民党が政権を奪還し、安倍内閣が発足、アベノミクスと呼ばれた経済政策を実行しました。経済指標の一つである日経平均株価は8,000円台まで下落していましたが、2019年末には24,000円前後まで回復しています。業界においては、我々と関わりの深いINAXはトステム、その他メーカーと統合し、2010年4月に株式会社LIXILを設立、2019年に経営権を争う内部紛争が話題になりましたが、瀬戸陣営が経営権を奪還し、現在に至ります。またノーリツは住宅設備の製造販売から撤退することを発表しました。このように、業界のメーカーは国内での業務提携やM&Aによりグループ化が進むと同時に、外資企業の買収や業務提携により積極的に海外マーケットへの進出を進めていきました。振り返れば10年間で様々な出来事がありました。

2020年代がどのような時代になるのか、期待と不安が入り混じるところですが、これから時代に私たちが決して忘れてはならないのは、日本人が減少し、世界一の超高齢化社会がやって来ることです。このことが確実に訪れる未来の姿になります。そしてこの未来には決して背くことができません。業界で考えるなら、新築が減ること、空き家が増えていること、職人が不足していること、外国人労働者を確保しようとする事、そのすべての根幹は人口減少、超高齢化社会にあると考えています。上に書いたことはリスクばかりだと思われるかもしれません、訪れる未来をしっかりと認識し、環境に適応するための行動を実行に移すことができれば、必ずチャンスをつかむことができると確信を持っています。来る未来に私たちが地域で商売を続けていくための行動の一つに、日ごろお取引をしていただいている大切なお客様と今まで以上に信頼しあえる関係を築き、より多くの得意先様と「単なる仕入先」ではなく「真のパートナー」として認めていただくことがあります。そのための行動を社員全員が高い意識を持って、実行に移していきます。

最後になりましたが、新たにスタートした令和、2020年代が、お取引をいただく皆様にとって素晴らしい時代になりますことを心からご祈念申し上げるとともに、その時代と共に生きるパートナーとして、弊社への厳しくも暖かいご指導ご鞭撻を賜りますことを心からお願い申し上げます。

最後までお読みいただきありがとうございました。

2019年11月9日（土）3S活動拠点対抗プレゼン大会が開催されました！

第6回となる「3S活動拠点対抗プレゼン大会」。

午後からは審査員としてお招きした各メーカー様をはじめ、社外の3S活動でご一緒させて頂いている会社様、ゲスト審査員の会社様にも採点して頂き、上位9拠点が優勝を競いました。

日頃の3S活動の成果報告では、「利益」がキーワードとなり、費用削減や効率化が会社の利益につながることを強く意識したプレゼンが随所に見られ、各拠点の3Sに対する意識が単なる整理・整頓・清掃にとどまらず、従来とはまた一味違うベクトルに進み出したことを感じられる大会でした。

結果は…

優 勝：エンジニアリング部門

準優勝：西宮オフィス となりました！

各拠点の活動成果は、是非MANIXにご来店頂き実際にご覧下さい！

最後に、ご来賓の各社様に改めて厚く御礼申し上げます。

誠にありがとうございました！

<MANIX・3Sチーム>



エンジニアリング部門優勝スピーチの様子